

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2000-238786

(43)Date of publication of application : 05.09.2000

(51)Int.Cl.

B65D 25/04

A47G 21/12

B43K 23/04

B65D 25/10

(21)Application number : 11-086648

(71)Applicant : KITAMURA TAKASHI

(22)Date of filing : 22.02.1999

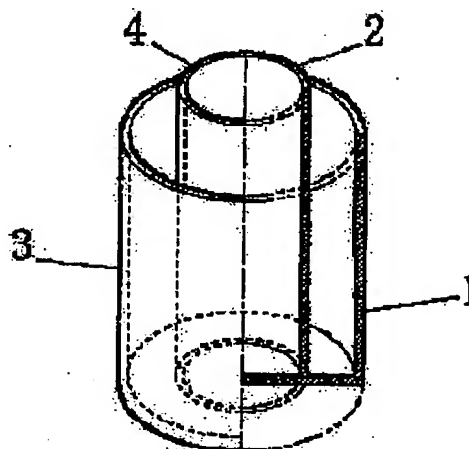
(72)Inventor : KITAMURA TAKASHI

(54) VERTICAL STORAGE DEVICE FOR HOUSING ROD-LIKE ARTICLE

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a vertical storage device for housing rod-like articles in a standing state with a simple structure while selection and removal of contents may be easy.

SOLUTION: A vertical member 2 with a circular cross section is provided to stand coaxially with a container 1 in the container 1 having a circular base and a circular upper rim.

**LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

Searching PAJ

Page 2 of 2

[Date of requesting appeal against examiner's
decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2000-238786

(P2000-238786A)

(43) 公開日 平成12年9月5日(2000.9.5)

(51) Int.Cl.	識別記号	F I	キーワード(参考)
B 6 5 D 25/04		B 6 5 D 25/04	D 3 B 1 1 5
A 4 7 G 21/12		A 4 7 G 21/12	8 E 0 6 2
B 4 3 K 23/04		B 4 3 K 23/04	E
B 6 5 D 25/10		B 6 5 D 25/10	

審査請求 未請求 請求項の数1 書面 (全 4 頁)

(21) 出願番号	特願平11-88648	(71) 出願人	000242286 北村 敬 東京都新宿区北新宿1-10-4
(22) 出願日	平成11年2月22日(1999.2.22)	(72) 発明者	北村 敬 東京都新宿区北新宿1丁目10番地4号
		Fターム(参考)	3B115 AA15 AA22 BA06 BA14 BB01 3E062 AA20 AB07 FB01 FC07 FC10

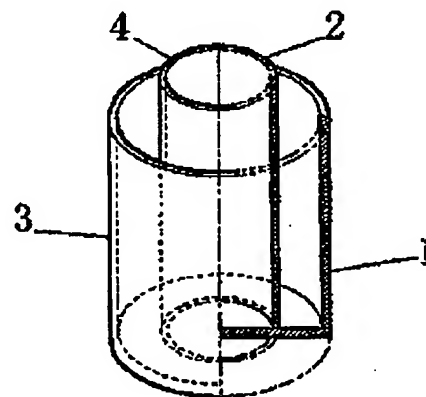
(54) 【発明の名称】 棒状のものを収納する縦型の収納具

(57) 【要約】

【課題】 棒状のものを立てて収納する縦型の収納具を、簡単な構造で、収納物の選択取り出しを容易にする。

【000】

【解決手段】 底と上のへりが円形の容器1中に、円断面の筒型の部材2を容器1と同軸に立設する。



(2)

特開2000-238786

1

【特許請求の範囲】

【請求項1】 底と上のへりが円形の容器1中に任意数の円断面の部材2を、容器1と同軸に立設しているのを特徴とする、棒状のものを収納する縦型の収納具。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、箸、筆記具、野球のバット、竹刀等、棒状のものを立てて収納する縦型の収納具に関する。

【0002】

【従来の技術】 従来多数の、同じまたは同じ様なサイズの棒状のものを立てて収納する縦型の箱または容器状の収納具に、仕切を設けないもの、または縦、横または縦横に仕切りを設けたものがあった。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 仕切のない縦形の箱または容器状の収納具に、多数の同じまたは同様なサイズの棒状のものを入れたとき、必要なものの選択、取り出しに手間取った。また、仕切を設けた横形の箱または容器状の収納具は、その選択、取り出しは容易であるが、その分構造が複雑で、その分高コストであった。本発明は、収納した多数の棒状のものから、所要のものの選択、取り出しが容易な縦型の収納具3を、単純な構造、低コストに提供することを目的とする。

【0004】

【課題を解決するための手段】 図1に示す収納具3は、収納する棒状のものより浅い円筒の容器1の中に、円断面の部材2として円筒4を、容器1の底から上に、収納する棒状のもの（以下、棒状の収納物という。）の太さを超える間隔を設けて、容器1と同軸に立設している。

【0005】 以上の収納具3に棒状の収納物を収納すると、図2に示すように棒状の収納物5は、最初の本から、容器1の周方向に傾いて立ち、数が増えると棒状の収納物5の容器1から上に突出した部分は、上端に間隔を生じて、漏斗状に広がって並ぶ。棒状の収納物が収納限度に近づき、収納限度に達すると、容器1上に突出した部分は直立しはじめて直立し、漏斗状の広がりを閉じるが、棒状の収納物5を適宜抜き取ると、また漏斗状に広がる。

【0006】 図1に示す、容器1の内壁と、円断面の部材2の円筒4または図3に示す、円断面の軸6との間隔が、収納する棒状の収納物の太さの2倍を超えるものは、棒状の収納物を、一重の輪を形成する以上に収納すると、棒状の収納物は複数の輪を作る。

【0007】 収納具3に入れた入れた棒状の収納物5の傾きは、容器1の深さ、上のへりの内径と底面の内径の差、上のへりの内径と底面の内径の差と、円断面の部材2の外径との関係、及びそれらと収納する棒状の収納物の太さに関係する。

2

【0008】 容器1の底と上のへりの間の内壁の形状は、棒状の収納物が入れば自由で、円筒形、円錐台形、逆円錐台形、扇形、図3に示す等形でもよく、図4に示す実施例の、底に円形に囲った低い壁面7を設け、その上方に、円形の輪の上のへり8を、支柱9、9、9、9で突設した、底の壁面と同軸に中間に壁面がない容器10でもよい。

【0009】 円断面の部材2は軸、円柱、円筒等任意で、底の内径と上のへりの内径が同じの容器の場合、容器1中に設ける円断面の部材2は、高さが容器の深さの二分の一以上あれば、収納した棒状の収納物の傾斜は最小である。

【0010】 また容器1中に立設する円断面の部材2は、底から上に支柱または台11で、円盤、球、半球、円すい台形、棒形、弾頭形、軸、カップを突設したものでもよい。容器1の、底の内径と上へりの内径が同じの容器の場合、これらの最大径の位置の高さが容器1の深さの二分の一のとき、収納した棒状の収納物の傾斜は最小である。図4の実施例は、底から上に、円柱の台11で弾頭形の部材12をきのこ形に突設している。

【0011】

【発明実施の形態】 図5に示す実施例は、容器1の内壁の底側を細く絞ったものである。

【0012】 図6に示す実施例は、容器1中に、容器1と同軸に立設した円断面の部材2の円筒4の中に、円断面の軸6を、円筒4の内壁に適当な間隔を保って、同軸に立設したものである。

【0013】 図7に示す実施例は、容器1中に複数の円筒4、4を、容器1及び各円筒4、4間に、収納する棒状の収納物の太さを超える間隔を設けて同軸に立設し、その中心に円断面の軸6を、それらと同軸に立設したものである。なお、図7の実施例は容器1の底を平ら、または外周側を高く、または低く形成するのは任意である。図7の実施例は、底面の外周側を高く形成している。

【0014】 図8に示す実施例は、収納具3を上を複数段重ねた構造である。

【0015】 図9に示す実施例は、複数の収納具3、3を台13上に並立させたものである。

【0016】 図10に示す実施例は、収納具3を斜めに設けたものである。

【0017】 図3、図5及び図6に示す実施例は、底の下面の中心に、凸の曲面の小突起14を、容器の底がわずかに浮くように突設したものである。重い収納具3には、底に回転台、キャスターを設けるとよい。

【0018】 図5及び図6に示す実施例は、容器1の側面に取り手15を設けたものである。

【0019】

【発明の効果】 本発明は、個々に仕切を設けない、簡単な構造であるが、棒状の収納物を最初の本から、任意位置に立てて挿入でき、多数入れたとき、それぞれの隣接

(3)

特開2000-238786

3

する棒状の収納物の上端に間隔を生じ、容器1から上に出た部分は、漏斗状の輪になって並ぶから、所要のものの選択取り出しが容易である。

【0020】それに、本案に収納した棒状の収納物は、それぞれ傾いて立っているから、取り出しやすい方向に傾けると、直立したものより取り出しやすい。

【0021】本案に収納した棒状の収納物の先端は、それぞれ離れているから、筆先が濡れた筆でも、筆先を接触させずに収納可能になった。

【0022】図5に示す、容器1の内壁の底側を細く絞った実施例は、太さの異なる棒状の収納物を収納したとき、漏斗状の開きのむらが少なくなる。

【0023】図9に示す、複数の収納具を並立させた実施例は、1つの同数の棒状の収納物を収納する収納具3に比べ、太さが2分の1近くになって、奥行きが狭くなり、小型に見える。

【0024】図10に示す、収納具3を斜めに立設した本案は、より上から見るのと同様の効果で、直立させた収納具3より、収納した棒状の収納物の全体が見やすく、選択が容易である。

【0025】図4、図5および図6に示す、凸の曲面の小突起13を実設した実施例は、その収納具3を、机上のような平面上においたとき、突起13中心の回軸が円滑になるから、棒状の収納物の選択取り出しがより容易である。

【0026】図5および図6に示す、容器の側面に取り手を設けたものは、収納具3の持ち運びを容易にしている。図5及び図6に示す、容器1の底面の中心に小突起14を設けたものに、取っ手15を設けたものは、取っ手15で容器1が回しやすくなるから、棒状の収納物の選択取り出しが、さらに容易になる。

【0027】本案は、楊子のような小さいものの収納から、筆記具、野球のバット、傘、竹刀等、応用範囲が広く、その他、剣山を用いない花器として利用できる。

【0028】本案の基本形は構造が簡単で、多様な組み合わせができ、特殊な設備を要せず、素材も自由に選べ、低コストで量産でき、外形を抽象形、具象形と自由にデザインでき、木、竹等の天然材や陶器などで作る *

4

*と、味わいのあるものができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】容器の中に円筒を同軸に立てた実施例の、一部断面の斜視図である。

【図2】上のへりと底の直径が同じ収納具中に入れた棒状の収納物の状態を示す、平面図及び正面の断面図である。

【図3】棒形の容器の中に円断面の軸を実設した実施例の、一部断面の斜視図である。

10 【図4】支柱で、円形の輪の上のへりを上支えた実施例の、一部断面の斜視図である。

【図5】容器の底側を絞った実施例の一部断面の斜視図である。

【図6】容器の中に円筒と軸を同軸に立設した実施例の、一部断面の斜視図である。

【図7】容器中に、複数の円筒及び円断面の軸を同軸に立設した実施例の、一部断面の斜視図である。

【図8】複数の収納具を上に乗せた実施例の、一部断面の斜視図である。

20 【図9】収納具を並立した実施例の斜視図である。

【図10】収納具を斜めに立設した実施例の断面図である。

【符号の説明】

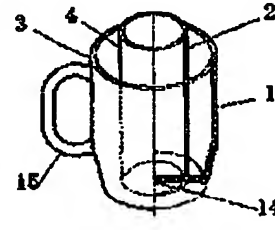
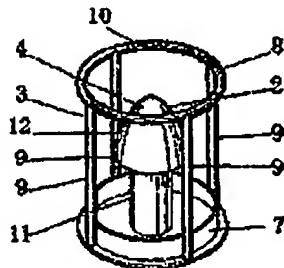
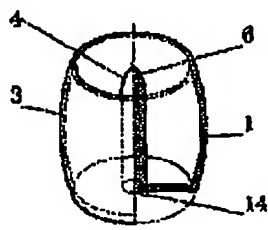
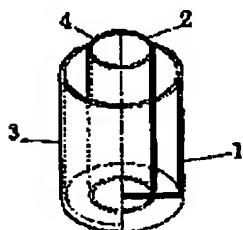
- 1 容器
- 2 部材
- 3 収納具
- 4 円筒
- 5 棒状の収納物
- 6 円断面の軸
- 7 円形に囲った低い壁面
- 8 円形の輪の上のへり
- 9 支柱
- 10 中間に壁面のない容器
- 11 支柱または台
- 12 環頭形の部材
- 13 台板
- 14 小突起
- 15 取っ手

【図1】

【図3】

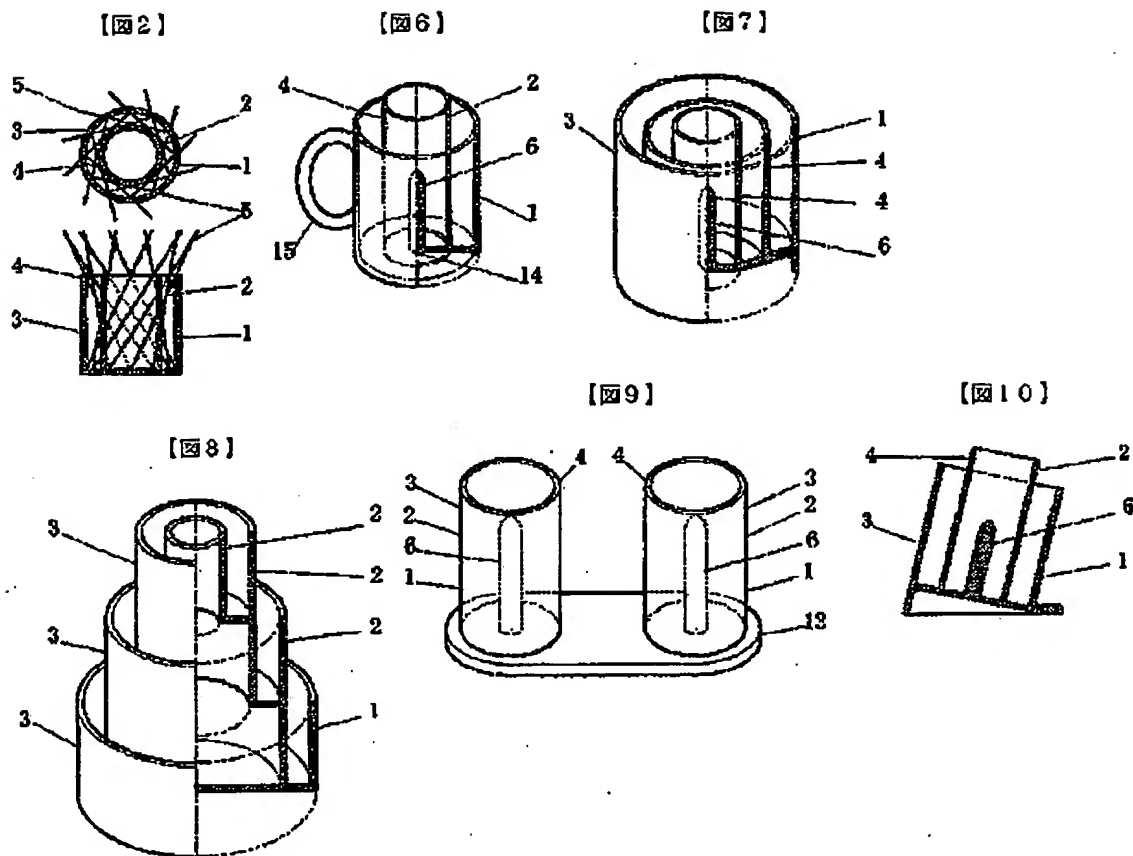
【図4】

【図5】



(4)

特許2000-238786



**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ **BLACK BORDERS**
- ☐ **IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- ☐ **FADED TEXT OR DRAWING**
- ☐ **BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- ☐ **SKEWED/SLANTED IMAGES**
- ☐ **COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- ☐ **GRAY SCALE DOCUMENTS**
- ☐ **LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- ☐ **REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- ☐ **OTHER:** _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.